

沼田地区のみなさまに、お知らせです。

令和6年度 歴史講座 「村田の縄文時代を探る」

沼田地区に、縄文時代の遺跡「姥沢遺跡」があります。

2019年度から、東北大学がこの姥沢遺跡の発掘調査を続けており、たくさんの土器や石器等が見つかっています。

縄文時代は、今から約1万5,000年前から約2,300年前の1万2,700年間続きました。

縄文時代とはどんな時代だったのでしょうか。どうして縄文人は、沼田地区を選んだのでしょうか。

これまでの発掘調査成果について、実際の遺物（発掘調査で出土したもの）を参照しながら、わかりやすく発掘を担当した先生が説明します。

また、今回は特別に発掘調査の遺物を見ることができます。

ぜひ、歴史講座に参加して、自分の住む地域のことを学んでみませんか。



▼期日：8月4日（日） 午前10時～11時30分

▼場所：村田町歴史みらい館 2階図書室

▼内容：講演「村田の縄文時代を探る」、姥沢遺跡の遺物解説

▼講師：東北大学埋蔵文化財調査室 菅野智則特任准教授

▼備考：参加者定員はありませんが、資料の準備の関係上、参加希望者は、

7月31日（水）まで歴史みらい館に電話で申込みください。

村田町歴史みらい館 電話0224-83-6822